

本籍地

居住所

前軍部隊 第十師司令部 第十聯隊 第三中隊

官軍氏名 陸軍中尉

死亡年月日

年 月 日

種兵種 正次

補歩 昭一

死亡年月日 特別

昭和五年五月十五日

死亡場所

ルソノ島パレエ岬 大森川合流處

元 七 五 分

戦者死

遺品 遺書

昭和五年五月十五日 陸軍中尉 昭一

遺品 遺書

遺品 遺書

本籍地 同上 妻

昭和五年五月五日

居住所

前軍部隊

第十師司令部 第十聯隊 第三中隊

陸軍中尉

陸軍中尉

200 PR

死亡年月日
死亡場所
死亡区分
死亡理由
右現認不

本籍地
部隊名
官等氏名

現認証

30戦中 集団司令部
軍官

20年 5月 15日
バレー峠
戦北

本籍地
部隊名
官等氏名

飛行三〇隊

126-12

戦死証明書

一、戦死者本籍地

戸主名 續柄

戸主

男

氏名

年 月 日生

二、所屬 固有部隊名
通稱部隊號

航空通信隊

派遣 成

第九九四二部隊

三、戦死者徵集年

昭和十八年

役種 現役

兵種 飛行兵 死亡前官等級 陸軍一等 在官進級昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所

昭和二十年五月十五日 比島ネグロス島三峯台

五、戦死現認ノ程度

死七脱走 ヨリ聴取スルモ本人ノ住所不明

六、遺骨歸還ノ有無

死七脱走

七、戦死當時ノ狀況ノ概要

斬込 五名出奔セルモ一名モ帰ラズ

7-10

九、其ノ他(正體ニ於テ死亡シテ遺族ノ申請ニ依リ得テ、前條ニ規定スル證明書ニ記載スル事項ニ合フ者、又、不明等記入) 申立済ナシトシ、上圖年月日及上陸地

〇、遺族ノ現住所

[Redacted]

戦死者トノ続柄

実母

氏名

[Redacted]

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和三年二月二四日

證明者住所

[Redacted]

戦死者トノ關係

战友

所屬部隊名

成 一九四二部隊

兵種 飛行者等級 陸軍上等兵

氏名

[Redacted]

印

市町村長證明箇所

[Redacted]

昭和十九年
陸軍省
軍醫部

死亡事實現認證明書

本籍地

現住所

所屬部隊

野砲隊第一聯隊

氏名

官等級

陸軍中尉

右ノ者昭和二十年五月十五日 時

分此身於今戰陣ニ依リ戰傷

病死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和 年 月 日

所屬部隊

陸軍

職名

官等級 陸軍中尉

氏名

注 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シアルモノハ詳記ス

二、職名ハ中、小隊長、砲手、機銃手等ト詳記ス

46-10

現認證明書

本籍地

所屬部隊、固有番号百三師團輜重隊通稱名抜第一〇六九八部隊

徵集年、昭和十三年、役種、豫、兵種、輜重

官等級、昭和十三年五月十五日(陸軍)陸軍伍長、氏名、

年、月、日生

一、死之年月日時分、昭和十三年五月十五日

二、死に至る及傷病名、戦死

三、死之場所、比島、不才、又、島、シライ、東方、二十、科、附、近

四、死之状況、(一)死之者ト現認者トノ關係

本人ハ昭和十九年五月九日第一隊ニ應召爾後中隊ニ員ヲ

死之時ハ合隊員ガアッタ

(二)死之前後ノ状況

五月十五日シライ東方二十科附近、敵陣ニ斬入、際受傷

戦死ス

五、遺骨及遺品の
有無を調査

遺骨遺品
品目等ニテシ

六、死之由を調査

書状ハ終戦後却シテシ

右の通り相違ない事を證明する

昭和二十二年四月二十六日 元所属部隊(固有名)第百三師團輜重隊
(通稱名) 抜第一〇六八部隊

現住所

百職官等氏名第百中隊長代理陸軍中尉

一、死之者本籍地

二、為す所
住居氏名

養入

右の通り相違ないことを證明する

昭和二十二年 月 日

著 者 認 現	現 任 所	[Redacted]
	部隊名 個 有 名 通 稱 號	陸三師 六六四 旭 二二一 部隊
著 者 認 死	死亡者との関係	右の通り現認する
	目 等 級 氏 名 印	上等兵 [Redacted]
著 者 認 亡	運骨、遺留品の状況	なし
	戦病死の状況 発病年月日、場所 病名等を記入する	アフリカ、大瀧谷
著 者 認 死	戦死の状況 場所、負傷部位等 を記入する	
	死亡原因 (戦死、戦病死)	戦病死
著 者 認 本 籍 地	死亡した年月日	昭和三年五月中旬
	死亡した場所	大島、大島代新町
著 者 認 官 等 氏 名	連 帶 號	旭 二二一 部隊
	部隊名 個 有 名	陸三師 六六四

B3-11



状況不明者の資料届

本籍地

上等兵

所属部隊 固有石運集勳務隊三中队

通稱 號 渡 第四八九部隊

昭和二十一年三月十四日敵上陸開始に伴い部隊轉進、為移動中
砲彈、為渡部受傷戦死、昭和二十一年五月五日比島、下島
遺骨遺留品あり

渡部 第四八九部隊

伍長

寫

現認證明書

地方世話部

右現認證明致します 昭和 22 年 4 月 3 日		死者との関係	死亡時状況		死者		死亡		所屬部隊	獨逸隊五回水團三六〇二部隊(成)									
		同部隊隊友	昭和 22 年 5 月 15 日 坂セノ島セノ市吾ノ音地北方の掃蕩演習中の行方不明		死亡年月日時	昭和 22 年 5 月 15 日	種 役	補 兵	種 兵		歩	前階死亡階級	一等兵	後階死亡階級	〃	死亡場所	セノ島セノ市吾ノ音地北方附近	死亡事由	〃
現 認 者		本 籍	現 住 所	所 屬 部 隊	官 等 氏 名	留 守 宅 住 所 氏 名		種 兵		種 兵		種 兵		種 兵		種 兵		種 兵	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃	〃	〃	〃	〃		〃		〃		〃		〃		〃		〃	
〃		〃																	

(職別)

陸軍少佐

獨逸軍第三五九大隊

陸軍少佐

2. 遺留品

3. 脱隊經過

4. 其他の節

5. 功章

6. 備考

1. 遺骨

死亡年月日
死亡場所

昭和四年五月十五日
獨逸軍第三五九大隊
に依り戦死

現職
現任

日本
大

本隊

陸軍少佐

陸軍少佐

職名

陸軍少佐

陸軍少佐

死亡年月日

昭和四年五月十五日

陸軍少佐

陸軍少佐

死亡場所

獨逸軍第三五九大隊

陸軍少佐

陸軍少佐

陸軍少佐

陸軍少佐

戰死證明書

一、戰死者本籍地

戸主名 額柄

戸主

氏名

秀男

年 月 日生

二、所屬 團本部 姓名 派遣 隊 第六四〇 部隊

三、戰死者徵集年 昭和 八年 役種 補 兵 兵種 勲 兵 死亡前官等 陸軍 少 佐 昭和 年 月 日

四、戰死年月日時及場所 昭和 八年 五月 十日 午前 七 時 許 於 大 阪 府 豊 中 市 心 子 川 河 上 下

五、戰死現認ノ程度 新 兵 隊 六 名 中 之 一 名 先 行 戦 死 云 云

六、遺骨歸還ノ有無 無 也

七、戰死當時ノ狀況ノ概要 昭和 八年 五月 十日 午前 七 時 許 敵 機 六 架 新 兵 隊 六 名 河 上 下 陣 地 上 主 隊 隊 長 一 名 及 上 士 七 名 敵 機 六 架 之 襲 撃 下 行 動 志 氣 奮 勇 奮 死 云 云 先 行 戦 死 云 云 遺 骨 未 だ 歸 還 未 也

八、死亡區分 戦 死 理由 昭和 年 月 日 昭和 年 月 日

九、其ノ他 (註 部隊 長 官 等 之 戦 死 者 遺 骨 未 だ 歸 還 未 也、 部隊 長 官 等 之 戦 死 者 遺 骨 未 だ 歸 還 未 也、 部隊 長 官 等 之 戦 死 者 遺 骨 未 だ 歸 還 未 也) 其 詳 子 別 紙 上 記 年 月 日 及 上 記

二、遺族ノ現住所

戰死者ノ額柄

氏名

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和 年 月 日

證明者住所

戰死者ノ關係

所屬 部隊 名

兵種 勲 兵 官等 陸軍 少 佐

氏名

市町村長證明箇所

印

陸軍

現認(事實)証明書

本籍

部隊名

歩五四五大隊

伍長

一 死之年月日

昭和三年五月 日中

一 死之場所

比島ホントック通ニ于テ

一 死之原因

戦病死

一 當時ノ状況

築養火調ノ地マリア榊登面起不能トナル

右之通証明ス

昭和三年十一月三十日

先鋒歩五四五大隊

陸軍上等兵

(147)

死亡者別表

本籍地

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

養老

居住所

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

養老

河内郡 成久七十九

官等 一等兵

一死亡年月日

昭和五年五月十五日

一死亡場所

弘前島バグンヤン附近

一死亡原因

砲弾創

右ノ如ク

本籍地

[Redacted]

[Redacted]

河内郡 成久七十九

官等 一等兵

昭和五年五月十五日 死亡者別表



状況不明者の資料局

本籍地

上等兵

所屬部隊 固有名 独在 第九中队

通稱 威第三三二中队

昭和二十年五月十八日比島中ルソソニシテ山中ト於テゲリラ兵ト
遭遇シ激戦。結果負傷ト間セラルクモ七

威第三三二中队

上等兵

9-12

現認證明書

教育民生部主務課

第十航空機隊所属隊

通称名

成一八九一六〇〇〇隊

本籍地

職業

死亡年月日

死亡区分

居住

昭和三十七年

五月

十六日

戦死

死亡場所

ルソン島

ブサカン

高地

昭和三十一年五月十六日

戦死

死亡年月日

昭和三十一年五月十六日

居住

姓名

栗

死

七

七

七

七

七

七

七

我が隊ハイホ高地() 為國軍備ノ最前線ヲ保持中ニシテ
 部隊ヲ以テ攻進シ軍ヲ引退セシメ我が隊ノ陣地ニ三百米距離ニ接近シ
 小銃火ノ援助ヲ得テ攻進シ、少隊ハ死守命令ヲ受テ及其中、攻撃
 隊ノ一員トシテ奮勇戦中一分間ニ敵百発ト射テ来タル砲
 弾ヲ体中ニ受ヒテ遂ニ名子ノ戦死
 昭和三十一年五月十六日

先年作記書

光緒二十九年六月二十一日

光緒二十九年六月二十一日

女之者於光緒二十九年五月十六日ルマニ場

ニ於テ我死セシコトヲ確認ス

光緒二十九年六月二十一日

丁卯年五月

光緒二十九年六月二十一日

光緒二十九年六月二十一日

光緒二十九年六月二十一日

光緒二十九年六月二十一日

この遺言を以て [redacted] 証書の件

に於ては [redacted] ありまうか

中隊の幹部も [redacted] ともな

まわりの者向に [redacted] ともな

理上お困りの事と [redacted] 私

同少隊員 [redacted] 証書

淡々 [redacted] 激戦中

右翼分隊長 [redacted] 隊員

で私は左翼分隊長 [redacted] 意

我々 [redacted] 復讐

我々 [redacted] 復讐

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), likely a page from a diary or letter. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. Two large black rectangular redactions obscure the text in the upper-middle section. The paper shows signs of age, including foxing and a small tear near the bottom left.

島

元陸軍少佐 死亡現認書

威一九一六部隊 [redacted] 隊

元陸軍少佐長 [redacted]

右之者昭和三年五月十六日ソノ島ノ高地
に於て戦死せしこと現認す

昭和三年三月十日

威一九一六部隊 [redacted] 隊

元陸軍少佐長 [redacted]